

動画はこちらから→



←動画はこちらから



# 衛星米ブランド化の現状は

## 産直まんさくで試験販売

さとう ひろゆき  
佐藤 広幸 議員

ブランド化の成功を期待したい

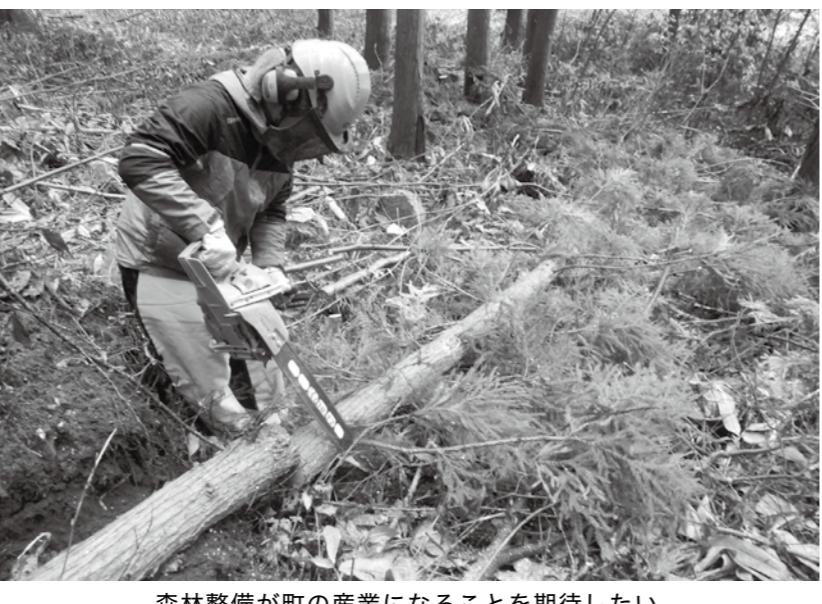
質問 町は令和6年度、稲育成管理システムを約500万円かけ導入し、衛星米ブランド化に向けてJAや町内米穀業者等と協議し、付加価値の高い商品の検討を進めています。

現在の進捗状況はどの様になつているのか質問いたします。

町長 平成30年産米から廃止されることに伴い、米の差別化と、売れる米づくりを推進するため、平成30年度から、有人宇宙システム株式会社を業務委託先として、町独自のシステム構築に着手していますが、ブランド化を進める中で大きな課題

があります。それは、本格的にブランド化を進めるには、米の販売者がブランド化に取り組む必要があります。しかし、町内のJAや米穀取り扱い業者は衛星システムを活用したブランド米販売に取り組む考えはないようです。

その中でも、「産直まんさく」において、商品名を「縄文の女神米」と定め、2キログラム入りの紙袋に今回デザインしたシールを貼りつけ、11月15日から50袋を試験販売しています。



森林整備が町の産業になることを期待したい

質問 町は令和5年猿羽根山、農林漁業体験実習館周辺山林507300m<sup>2</sup>を取得、令和6年中学校グラウンド脇の山林28262m<sup>2</sup>の取得等町の山林の面積が増えていま

質問 町は令和5年猿羽根山、農林漁業体験実習館周辺山林507300m<sup>2</sup>を取得、令和6年中学校グラウンド脇の山林28262m<sup>2</sup>の取得等町の山林の面積が増えていま

質問 町は令和5年猿羽根山、農林漁業体験実習館周辺山林507300m<sup>2</sup>を取得、令和6年中学校グラウンド脇の山林28262m<sup>2</sup>の取得等町の山林の面積が増えていま

森林整備を積極的に進める政策を森林環境譲与税を活用し整備する

全国的に自伐型林業が推進され少しづつ森林整備が進められており当町においても自伐型林業の可能性について検討を進め森林の有効活用する政策が必要だと考えます。

町の森林活用の考えを質問します。

町長 自伐型林業の推進譲与税を活用した、森林環境整備を推進していく考

いとう ひろよし  
伊藤 廣好 議員

# 喫煙率目標達成への喫煙対策を

## 禁煙・受動喫煙防止に努めていく

質問 今後、町民向けの禁煙講演会などの計画は考えていませんか。

質問 山形市のような「子どもの受動喫煙防止条例」を制定する考えはないか。

質問 令和6年3月の舟形町国民健康保険保健事業計画によると町の喫煙率は16.7%、男女とも県平均13.2%を上回っています。町民の健康寿命と子どもたちの健康を守るために、追加の喫煙対策、受動喫煙防止啓発に取り組む考えは。

町長 健康診断結果配布時の個別面談や母子手帳交付・乳幼児健診の際に家庭の喫煙状況を把握し、禁煙及び受動喫煙防止の指導をしています。

受動喫煙防止の話し合いを家庭で

質問 子どもたちの家庭での受動喫煙の状況をどのように把握しているのか。

町長 学校及び教育委員会では客観的に把握しているデータはありませんが、学校の喫煙防止授業の中で、家庭の喫煙状況を把握し指導しています。

質問 児童・生徒、保護者など学校関係者の禁煙教育の機会を検討してはどうか。

教育長 重要なことであり、例えば、学校における喫煙防止教育を子どもたちと保護者が一緒に学べる授業参観などは可能かと考えています。

質問 市寄せ場の土地所有者と地域住民の理解のもと堆雪しておりますので、今後も小まめな堆雪作業をすることで車両通行の安全確保に努めています。

町長 青森市、新庄市で事例はあるが、多くの自治体では減免していない

状況にあり、従来通り町民のご協力をいただきながら、堆雪場を確保し、今後も円滑な除排雪事業ができるように努めてまいります。したがって、現時点における固定資産税減免は考えていません。



今季除雪の安全祈願祭